

団体名 中川地区盆踊り大会実行委員会	代表者 高月 憲二郎	記載者 高月 憲二郎
所在地(市区町村名のみ)	小田郡矢掛町	
活動目的	地域づくり・・・盆踊りを通して、先祖の霊を弔うとともに地域間世代間などの交流親睦を図る。	
団体の紹介	平成23年度までは公民館主導での盆踊り大会であったが、地域全体が一体となって行う行事ということと地域間等の交流を深める目的で関係団体や個人での実行委員会制度(平成24年度より)をとり実施。	
助成を受けての活動内容	<p>2018年7月豪雨での被災を受け、復旧復興として地域全体が一つとなり「がんばろう！中川」を合言葉に準備を進めてきました。</p> <p>地域が繋がっている力を「行燈」の絵や文字等で表現するために、園児から高齢者までお願いし300個の行燈ができあがりしました。</p> <p>しかし、開催当日(8月14日)は台風10号の接近で、会場を体育館に移しての開催をと思っておりましたが、風雨が予想以上に激しく開始3時間前にやむなく中止といたしました。</p> <p>盆踊りで用意していたもの等があり、急遽9月1日、公民館の庭にて納涼・抽選会を開催しその場を皆さんがつくった「行燈」で演出いたしました。</p> <p>が、会場の広さから300個のうち120個しか披露できませんでしたが活気のある会場となりました。</p>	
助成を受けての成果	初めての試みでしたが、地域の方より行燈は高評価をいただきました。これを受けて、行燈の絵を描きたいなどの期待がもてる成果であった。	
今後の活動の課題点	行燈の絵や文字を描いて披露することによって、その行事に参加したという連帯感が生まれてよかったので、特に課題点はありません。	
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)		

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。
A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

盆踊り大会（8月14日）会場 小学校体育館内

行燈の陳列



納涼・抽選会（9月1日）会場 公民館駐車場内

会場風景と行燈

